



夏祭り! ご近所の魅力が盛りだくさん!

今年も夏祭りシーズンがやってきました。

仙台の七夕まつりなど大きなものもありますが、町内会や子ども会でも毎年お祭りを開催しています。ご近所さんともっと仲良くなったり、地域の新たな魅力を知るチャンス! ぜひ遊びに行ってみましょう!



焼きそばや
焼き鳥、スイカな
どもお祭りで食べる
と余計にウマイ! ぜひ
「祭りメシ」を味わって
みてください。

みんなで
食べると
美味しさ
倍増 (・_・)



ミニゲームも
たくさん!
仕切るのは地域の
お母さんたち。

夏祭りといえば盆踊り。
一緒に踊れば知らない
人たちとも仲良しに!



鹿踊りとご当地ヒーロー
の夢の共演! いろんなものが
一挙に集まるのも魅力。

今年の開催日の目安

7月26日(土)・27日(日)

8月9日(土)・10日(日)

23日(土)・24日(日)

*上記以外の日程で開催する地区もあります。

今年初めて夏祭りを開催する地区もあるようなので、回覧板や町内会報、地域の掲示板をぜひチェックしてみてください。

昨年の様子は、「たがさぽPress」でレポートしています。

● 夏祭り巡りしました ● 夏祭り巡りをしました☆PART2
2013年7月28日(日)掲載 2013年8月4日(日)掲載

● 今年の情報もそくそく集まっています!!
夏まつりシーズンがやってきました! 2014年7月12日(土)掲載



ヒントfrom“たがさぽPress”

たがさぽのブログから地域づくりに役立つ記事をご紹介します

詳しくはブログへ <http://blog.canpan.info/tagasapo/>

● **ゴミ拾いはスポーツだ!** 2014年7月10日(木)掲載
ゲームみたいに楽しくゴミ拾い!? 仙台でも開催するので参加しちゃおう。地域の行事にもオススメ!

● **多賀城の魅力を伝えています!** 2014年7月5日(土)掲載
史都 多賀城の魅力をご案内する観光ボランティアガイドをご紹介します。もっと多賀城が好きになっちゃうかも!?

● **若い世代がまちづくりに関わるためのキーワード** 2014年6月5日(木)掲載
若者を巻き込むキーワードは「パソコン」!? 「若い力が足りなくて困っている、でもどうしたらいいかわからない」という方は必見!

“たがさぽPress”とは?

たがさぽスタッフによるブログ。興味が湧いたらたがさぽPressへ! *ケータイ、スマホからもご覧いただけます。



たがさぽからのお知らせ

たがさぽが企画する「一歩ふみだすきっかけ」をご紹介します

たがさぽ文庫のご案内

たがさぽの図書貸し出しスペース「たがさぽ文庫」に新しい本たちがやってきました。何かはじめてみたいと思っている人には一歩ふみだすきっかけを、すでに活動している人にとっては新しい視点や活動のヒントを与えてくれるので、ぜひご覧ください。

すべて
オススメ!

図書館がまちを変える

福祉施設発!
こんなにかわいい雑貨本

被災地の空に
花を咲かせた日

データでわかる
2030年の日本

ボクの彼女は発達障害

「ほしい未来」は
自分の手でつくる

ふくしまノート①

裏面には定期購読雑誌を
ご紹介しています



地域と学校が“tag”を組む！GOGOゴミ拾い

6月5日に第二中学校が行った「ゴーゴーゴミ拾い」。これまでもゴミ拾いの活動を行ってきましたが今年は、活動を通して生徒に地域のことも考えてもらおうと、地域の方にもお声がけをして一緒に活動しました。

きっかけは地域への感謝

以前から地域の方々と協力してできることはないかと二中の教員の間で話題になっていました。そこで、毎年行っていたゴミ拾い活動を住民の方と一緒にすることで、地域と学校のつながりを強めつつ、お世話になっている地域をキレイにして感謝を伝えようと考えました。それが「ゴーゴーゴミ拾い」です。(小齋俊博先生談)

ゴミ拾いもなかなか捨てたもんじゃない

お天気に恵まれた今年。全校生徒約450名に加え、住民の方も約20名が参加し、生徒と一緒に二中から歩いてゴミを拾ったり、各地区の回収場所で分別のお手伝いをしました。生徒たちは地区ごとに通学路を歩き、中には袋がいっぱいになるくらい拾う生徒もいました。回収場所では、生徒が分別の方法について住民の方から学んだり、集まったゴミの量にお互い驚いたりしながら、新たな交流も生まれました。

(たがさぽスタッフ渡辺剛談)

生徒と地域と先生と

今回、地域の方々にも参加してもらって、ゴミの分別など教員だけでは気づかない所をお手伝いいただけて良かったです。声をかけられると生徒たちもうれしいようで、進んでゴミを拾う姿が見られました。今年出た反省点を生かして、来年度以降も続けていきたいと思っています。(小齋俊博先生談)

参加した住民から

生徒たちが自分の住む地域と関わりを持つことで、地域に愛着を持つきっかけになると思います。これからも学校とタッグを組んでいきたいです。また、学校でゴミの分別や環境について学習してもらってから実施すると、より効果があると感じました。

(高橋東二区 佐藤亨区長談)



普段歩く道もよく見るとゴミが...



地域のひとと一緒に分別。仲良くなれました

豆知識「学校支援地域本部事業」

学校と地域が一体となって子どもを育てるしくみを整え、地域の力を学校の教育活動に生かす取り組みです。来年度には市内すべての小中学校区で実施されます。今回の「ゴーゴーゴミ拾い」もこの事業の一つとして行われました。

お問い合わせは...

多賀城市教育委員会生涯学習課 (368-1141 内線 543)



ブックレビュー：たがさぽ図書コーナーの中から活動に役立つ本をご紹介します。(今月は2冊！)

- ロハスピープルのための快適生活マガジン「ソトコト」 -



商品の名前やキャッチコピー、メディアなどで「ロハス」という言葉を目にします。「ロハス」とは、健康や環境を重視したライフスタイルを指します。大量生産・大量消費の時代といわれる今だからこそ、改めて人と地球にやさしい暮らし方を見直す必要があるのではないのでしょうか。

そのヒントとなる本誌は、「こんな風に暮らすべきだ!」と押しつけるのではなく、「森のおもちゃ美術館」「つながりが生まれる新しい学生寮」

「笑顔を生む台所研究家」などユニークなモノやヒトを取り上げながら、「ロハス」を身近に感じることができます。生活を無理やり変えるのではなく、暮らしの中の選択肢を少しだけ広げるきっかけを私たちに与えてくれます。【月刊】



地方で好きなことを仕事にしてイキイキと暮らす人たちの姿や、全国各地さまざまな地域での取り組みを紹介する雑誌「TURNS (ターズ)」。

本誌には、「自然の中の物件」や「TURNS WORK」というコーナーがあり、田舎暮らし向けの物件情報や、地方で働きたい人向けの求人情報が載っていて、本格的に移住を考えるきっかけにもなります。

自分らしい生き方ができる場所を求める人が増え、地方が目玉されはじめている今だからこそ、自分らしく生きるために、どこで、なにをするかを考えてみたくなる1冊です。【季刊】



「tag」には、多賀城 (tagajo) の頭3文字、みんながタッグを組んで地域をつくる、多賀城に新しいタグ (価値) をつける、という意味が込められています。



「たがさぽ」ではツイッターもやっています。フォローお願いします！
@tagasapo



「たがさぽ」ホームページはこちら
<http://www.tagasapo.org/>